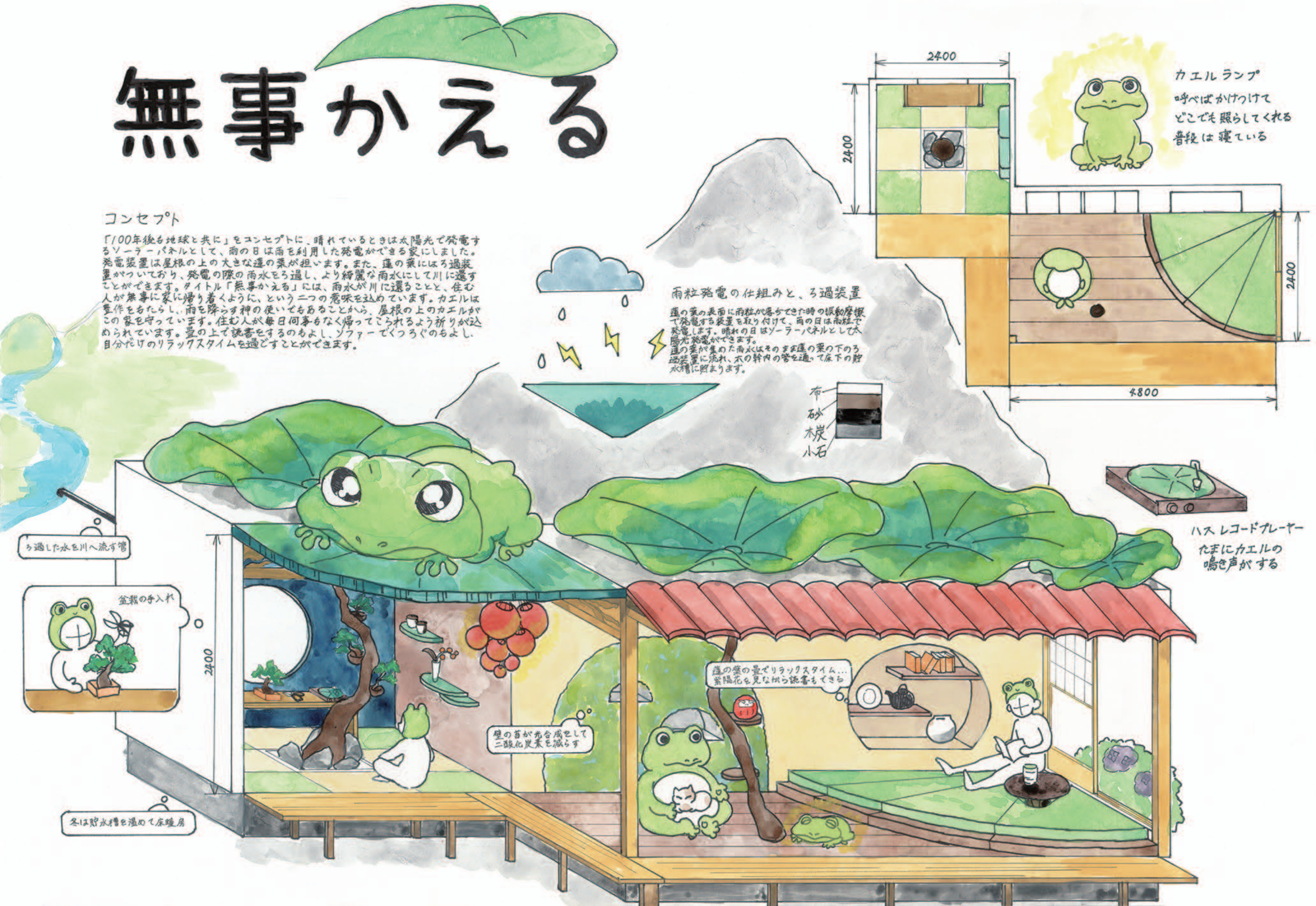
無事かえる

コンセプト

「100年後も地球と共に」をコンセプトに、晴れているときは太陽光で発電するソーラーパネルとして、雨の日は雨を利用した発電ができる家にしました。発電装置は屋根の上の大きな蓮の葉が担います。また、蓮の葉にはろ過装置がついており、発電の際の雨水をろ過し、より綺麗な雨水にして川に還すことができます。タイトル「無事かえる」には、雨水が川に還ることと、住む人が無事に家に帰り着くように、という二つの意味を込めています。カエルは豊作をもたらし、雨を降らす神の使いでもあることから、屋根の上のカエルがこの家を守っています。住む人が毎日何事もなく帰ってこられるよう祈りが込められています。畳の上で読書をするのもよし、ソファーでくつろぐのもよし、自分だけのリラックスタイムを過ごすことができます。